

環境活動レポート



宮司産業 株式会社

対象期間：2023年4月～2024年3月

発行日：2024年7月6日

1. 組織の概要

① 事業所名 : 宮司産業 株式会社
代表者氏名 : 宮司 正広

② 所在地 : 本社 : 東京都荒川区東日暮里二丁目 27 番 6 号

③ 環境管理責任者 : 宮司 正広 TEL : 03-3803-0438
FAX : 03-3803-0298
e-mail : miyaji@miyajisangyo.co.jp

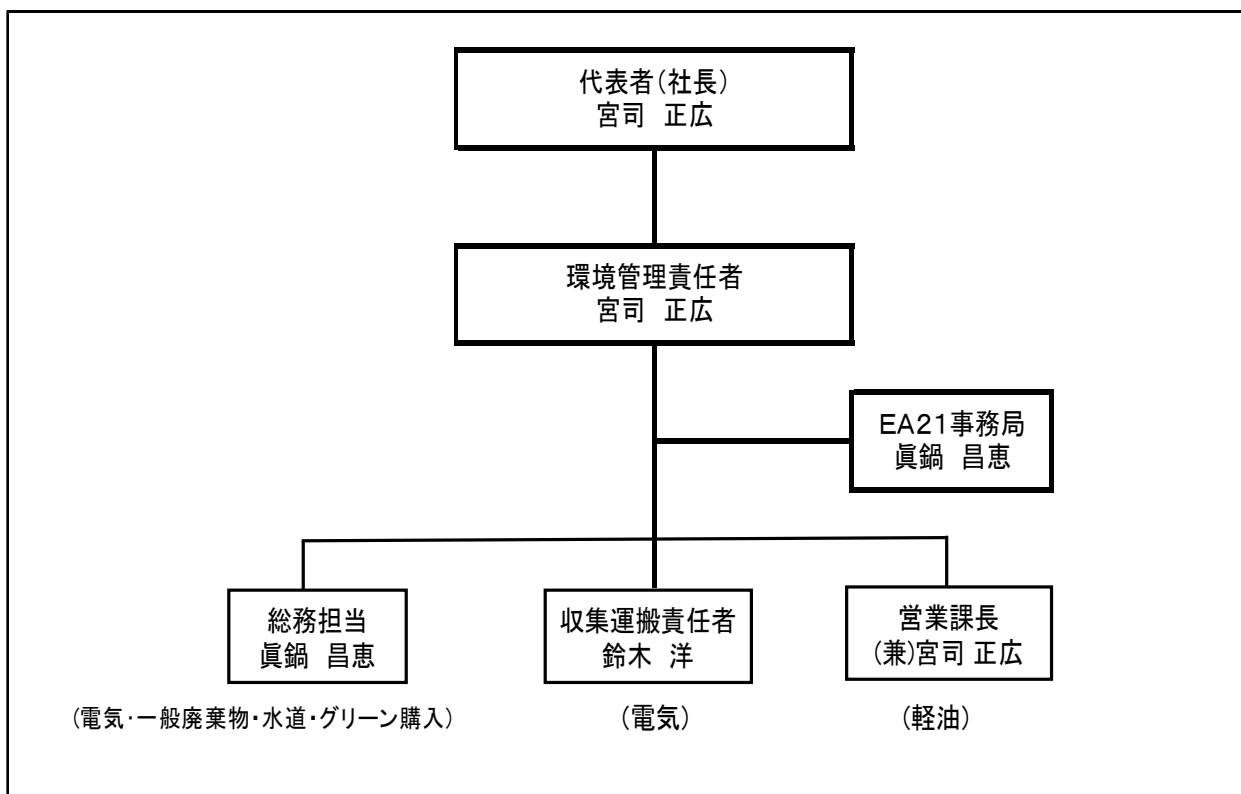
担当者 : 同上

④ 事業活動内容
貿易向け自動車タイヤ販売
新品・中古タイヤ販売
産業廃棄物収集運搬業

⑤ 事業の規模
収集運搬量 (2023 年度) 188.95t
従業員数 8 人
敷地面積 787 m²

<情報公表項目>

- ① 法人設立年月日 : 1963 年 10 月 2 日
- ② 資本金 : 1000 万円
- ③ 売上高 : 2 億 2000 万円 (2022 年 12 月 ~ 2023 年 11 月)



ア. 許可の内容

産業廃棄物収集運搬	許可番号	許可の年月日・有効期限	許可品目
東京都	第 13-10-037957 号	令和 3 年 3 月 1 日 ~ 令和 8 年 2 月 28 日	*
千葉県	第 01200037957 号	令和 6 年 9 月 15 日 ~ 令和 11 年 9 月 14 日	*
茨城県	801037957	令和 3 年 2 月 8 日 ~ 令和 8 年 2 月 7 日	*
埼玉県	1107037957	令和 4 年 6 月 8 日 ~ 令和 9 年 4 月 30 日	廃プラスチック類
神奈川県	1402037957	令和 4 年 7 月 27 日 ~ 令和 9 年 5 月 27 日	廃プラスチック類
群馬県	1000037957	令和 4 年 5 月 8 日 ~ 令和 9 年 5 月 7 日	廃プラスチック類

*汚泥、廃油、廃酸、廃アルカリ、廃プラスチック類、紙くず、木くず、繊維くず、動植物性残さ、ゴムくず、金属くず、ガラスくず、コンクリートくず及び陶磁器くず、がれき類（石綿含有産業廃棄物を含む。）（水銀使用製品産業廃棄物を含む。）

イ. 電子マニフェスト加入者

加入区分	加入者番号	加入契約成立日
収集運搬業者	2024847	平成 28 年 2 月 15 日

ウ. 施設等の状況

・運搬車両の種類と台数

4t 車	2 台
2t 車	2 台
小型貨物	1 台
軽自動車	1 台
フォークリフト	2 台

・積替え保管施設

積替え保管面積	1231.31 m ²
最大保管高さ	2.0 m

エ. 処理実績（2023 年度）

収集運搬数量：188.95 t

2. 対象範囲

- ・登録組織名：宮司産業 株式会社
- ・対象事業所：東京都荒川区東日暮里二丁目 27 番 6 号

3. 環境経営方針

宮司産業株式会社 環境経営方針

<基本理念>

宮司産業株式会社は、廃棄タイヤの収集運搬業及び再生用タイヤの販売業を営むにあたり、3R (REDUCE , REUSE , RECYCLE)の実行で地球環境保全と持続可能社会に貢献する事を経営の重要課題としています。

<環境保全への行動指針>

具体的に次のことに取り組みます。

- ① 二酸化炭素排出量削減
- ② 廃棄物排出量削減
- ③ 総排水量削減
- ④ グリーン購入の推進
- ⑤ 廃棄物処理における環境配慮の推進

これらについて環境経営目標・経営計画を定め、定期的に見直しを行い、継続的な改善に努めます。環境関連法規制や当社が約束したことを順守します。

制定日：2020年6月10日

代表取締役社長 **宮司 正広**

4. 環境経営目標・環境経営目標の実績及び次年度の環境経営目標

中長期目標（2021年基準）及び2023年度実績

	2021年度 基準年度	2022年度 目標	2022年度 実績	2023年度 目標	2023年度 実績	2024年度 目標	評価
①二酸化炭素排出量削減							
電気 (kWh)	12,916	12,787	11,253	12,759	11,667	12,529	○
kg-CO2	6,458	6,393	5,626	6,379	5,833	6,264	
ガソリン (L)	5,466	5,412	4,927	5,357	4,246	5,302	○
kg-CO2	12,681	12,555	11,430	12,428	9,850	12,300	
軽油 (L)	14,418	14,274	15,204	14,130	13,225	13,985	○
kg-CO2	37,198	36,826	39,226	36,455	34,120	36,081	
CO2合計 kg-CO2	56,337	55,774	56,282	55,262	49,803	54,645	○
②廃棄物排出量削減							
一般廃棄物 (kg)	135	134	101	132	82	131	○
③排水量削減							
水道水の削減 (m ³)	236	234	250	231	278	229	×
④グリーン購入 (%)	不明	17.7	14	18.7	5.1	19.7	△

	2021年度 基準年度	2022年度 実績	2023年度 目標	2023年度 実績	2024年度 目標	評価
5. 鉄・アルミのリサイクル (t)	14	14	15	15	16	○

※2021年度基準。

※CO2排出係数は、H27年東京エナジーパートナー㈱の実排出係数0.5kg-CO2/kWhを使用した。

※一般廃棄物は、基準年度はℓで換算。2020年度よりkgで実測値を計測している。

※化学物質は使用していません。※評価：○目標達成△目標未達成但し基準値より小、×目標未達成

※都市ガスは、目標に取り上げない。

2023年度CO2総排出量は、都市ガスを含め51,610kg-CO2でした。

5. 環境経営計画・取組結果と評価、次年度取組内容

環境活動計画	取組結果と評価	次年度の取組内容
二酸化炭素排出量削減 (電気) ① 昼休みの消灯 ② 空調温度(夏28℃、冬20℃) ③ クールビズ・ウオームビズ ④ PC省エネ設定 ⑤ エアコンフィルター洗浄	<ul style="list-style-type: none"> ・昼休みの消灯の実施は、ほぼ実施出来た。 ・室温管理は十分徹底出来なかった。 ・クールビズは、9月一杯実施した。 ・PC設定は完了。 ・エアコンフィルター洗浄は、暖房運転開始前に実施する。 	継続して実施する。
二酸化炭素排出量削減 (軽油) ① エコドライブの教育実施 ② 車両の定期点検・整備 ③ タイヤエア圧点検 ④ 公共交通機関の利用	<ul style="list-style-type: none"> ・「エコドライブ10の勧め」で従業員に説明した。 ・車両点検・タイヤ空気圧点検は、実施し、車両毎に記録している。 ・あまり成果はなかった。 	エコドライブについて再度徹底する。
一般廃棄物排出量削減 ① 分別の徹底 ② 廃紙の資源化 ③ 裏紙の利用 ④ コピー損紙削減	<ul style="list-style-type: none"> ・分別はほぼ実施出来た。 ・新聞紙等のリサイクルは実施済。 ・従来から心掛けています。 ・従来から心掛けています。 	継続して実施する。
水道水の削減 ① 節水シールの貼り付け ② 節水に努める	<ul style="list-style-type: none"> ・節水シールを貼り、周知に努めた。 	継続して実施する。
事務用品のグリーン購入 ① 発注時確認	<ul style="list-style-type: none"> ・購入実績は少ないが実施出来た。 	継続して実施する。
鉄・アルミの回収	<ul style="list-style-type: none"> ・目標が達成出来た。 	継続して実施する。

6. 環境関連法規等の遵守状況の確認・評価の結果 並びに違反、訴訟等の有無

当社に適用される環境関連法規について、廃棄物処理法と消防法が該当します。2024年7月に遵守評価を実施した結果、これらへの違反はありませんでした。なお、関係当局よりの違反等の指摘は、過去3年間ありませんでした。

7. 代表者による全体評価と見直しの結果

今年度の活動では、水道を除き、目標達成する事ができました。
反省すべき点、理由、今後の活動については、

電気使用量： エアコンを二台いれました。猛暑が続き使用量が増えないよう
温度設定や消し忘れ等に注意していく。

ガソリン、軽油： 効率の良いルートが必須だと思います。

水道水： 洗車やシャワー時に無駄をなくす。

グリーン購入： グリーン事務用品等の使用を増やす。

来年度も環境目標の達成、環境活動計画の実施に努め、企業の社会的責任を果たすと共に環境負荷の削減やコスト削減の成果を挙げていけるよう、社員全員で努力していきます。

(以上)